

## 第5会場 熊本城ホール 3F「会議室 C1-2」

### パネルディスカッション 3

9:20~10:30 消化管癌に対する免疫療法の最前線

司 会 片岡 洋望（名古屋市立大学消化器・代謝内科学）  
武藤 学（京都大学大学院医学研究科腫瘍内科学講座）

- PD3-1 光線力学療法による免疫チェックポイント阻害薬の効果増強機構の解明  
名古屋市立大学 田中 守
- PD3-2 Trial in progress—切除不能進行再発食道がんおよび胃がんに対する ICI と PDT 併用療法（ioPDT）の医師主導治験（jRCT2051220176）—  
京都大学医学部附属病院腫瘍内科、京都大学大学院医学研究科がん免疫 PDT 研究講座  
玉置 将司
- PD3-3 進行胃癌におけるバイオマーカー検査の現状と重複陽性例の治療経験  
順天堂大学付属順天堂医院消化器内科 足立 駿祐
- PD3-4 Nivolumab 併用化学療法が切除不能進行 HER2 陰性胃癌における Conversion surgery に与える影響  
兵庫医科大学消化器内科学講座 中西 貴士
- PD3-5 上部消化管がんに対する免疫チェックポイント阻害薬一次治療の有効性と免疫・栄養指標 CAR のバイオマーカーとしての意義  
大阪公立大学大学院医学研究科消化器内科学 中田 晃暢
- PD3-6 局所進行直腸癌に対する免疫療法を用いた術前治療  
国立がん研究センター東病院大腸外科 塚田祐一郎
- PD3-7 免疫チェックポイント阻害薬関連腸炎の治療介入パターンと臨床的検討  
日本医科大学消化器内科学 田畑 千琴

### 一般演題 13

11:10~11:55 上部消化管症例（悪性）

司 会 市川 大輔（山梨大学第一外科）  
北條麻理子（順天堂大学医学部消化器内科）

- O13-1 内視鏡的に粘膜下層浸潤を診断し得ず内視鏡的に切除した十二指腸癌の2例  
みやぎ県南中核病院消化器内科 阿曾沼 祥
- O13-2 免疫組織化学染色検査で診断に至った多発褪色調陥凹性病変を呈した乳癌胃転移の一例  
市立柏原病院内科 奥山 正嗣
- O13-3 Zolbetuximab が腫瘍制御と皮膚筋炎改善に寄与した抗 TIF1- $\gamma$  抗体陽性皮膚筋炎合併胃癌の一例  
日本医科大学武蔵小杉病院消化器内科、日本医科大学消化器内科学 町田 遥佳
- O13-4 ラズベリー様外観を呈した胃神経内分泌腫瘍の1例  
がん・感染症センター東京都立駒込病院消化器内科 森口 義亮

- O13-5 十二指腸粘膜内癌のESD後に遠隔転移を来した1例  
がん研有明病院上部消化管内科 山本 浩之
- O13-6 胃に発生したNETとNECの衝突腫瘍と考えられた一例  
市立池田病院消化器内科 飯原 卓哉
- O13-7 高齢の切除不能進行食道扁平上皮癌に対して Pembrolizumab+FP 療法が奏功した一例  
国立病院機構熊本医療センター外科 島本 将希
- O13-8 腎細胞癌十二指腸転移の1例  
新小山市民病院 猪瀬 悟史
- O13-9 食道癌術後に発症した原因不明の心膜炎に対し内科的治療が奏効した一例  
がん研究会 有明病院 加藤 喬

## ワークショップ7

13:20~14:30 好酸球性消化管疾患の現状と課題

司 会 今枝 博之 (埼玉医科大学消化管内科)  
藤原 靖弘 (大阪公立大学消化器内科学)

- WS7-1 大規模レセプトデータからみた日本における好酸球性食道炎の治療実態  
大阪公立大学大学院医学研究科消化器内科学 沢田 明也
- WS7-2 JED Project Data Base を用いた本邦の好酸球性消化管疾患に対する内視鏡検査の検討  
埼玉医科大学消化管内科 宮口 和也
- WS7-3 当センターにおける好酸球性食道炎の臨床的特徴  
日本赤十字社和歌山医療センター消化器内科部 中谷 泰樹
- WS7-4 好酸球性食道炎患者における酸分泌抑制薬投与後の自覚症状に関する検討  
群馬大学大学院医学系研究科消化器・肝臓内科学、国立病院機構高崎総合医療センター消化器内科  
井戸 健太
- WS7-5 好酸球性食道炎患者における咽頭的好酸球浸潤に関する検討  
国家公務員共済組合連合会虎の門病院消化器内科、冲中記念成人病研究所 鈴木 悠悟
- WS7-6 好酸球性食道炎における唾液・食道粘膜細菌叢の関連性  
川崎医科大学附属病院 笹平 百世
- WS7-7 ダブルバルーン小腸内視鏡を用いた好酸球性小腸炎の生検診断能についての検討  
関西医科大学総合医療センター消化器肝臓内科 松本 浩尚
- 特別発言 兵庫県立はりま姫路総合医療センター 木下 芳一

## ワークショップ 8

14:40~16:20 消化管疾患における漢方のエビデンス

司 会 野村 幸世（星薬科大学医療薬学研究室）  
長沼 誠（関西医科大学内科学第三講座）

基調講演 機能性消化管障害における漢方薬のエビデンス

東海大学医学部消化器内科 鈴木 秀和

WS8-1 上腹部膨満症状に対して四逆散を投与した症例の症状及び胃腸管ガスの改善効果

井野辺病院 那須 眞示

WS8-2 大黃を含む漢方便秘薬の特徴と作用メカニズムの基礎的検討～大黃甘草湯および麻子仁丸を用いた解析～

星薬科大学 今 理紗子

WS8-3 高リン血症治療薬内服中の血液透析患者の便秘に対し桃核承気湯が著効した一例

愛媛県立中央病院 宇都宮 健

WS8-4 半夏瀉心湯による下痢型過敏性腸症候群の症状改善と腸内細菌叢の変化量の関係性

京都府立医科大学大学院医学研究科消化器内科学 吉田 直久

WS8-5 潰瘍性大腸炎における病態解析に基づく青黛治療の最前線

慶應義塾大学病院 吉松 裕介

WS8-6 潰瘍性大腸炎に対する青黛の短期および長期成績についての検討

九州大学大学院病態機能内科学 松野 雄一

WS8-7 漢方薬を基盤とした潰瘍性大腸炎粘膜上皮に対する新規治療薬開発の試み

筑波大学附属病院消化器内科 土屋輝一郎

WS8-8 胃癌化学療法における人参養栄湯の有用性の検討

東京医科大学消化器・小児外科学分野 岩崎 謙一

WS8-9 がん支持療法における漢方の新たな役割―「がんサポーターケアにおける漢方活用ガイド」第2版を活かす―

湘南鎌倉総合病院外科 伊藤 慎吾